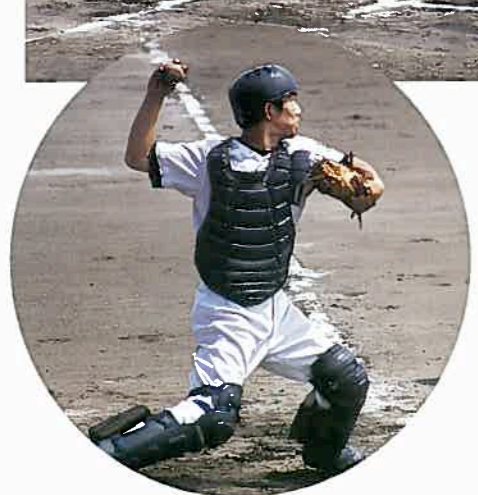


龍城球鬼



平成15年度を振り返って

十五年夏の選手権静岡大会は、一回戦で磐田東との初対戦に臨んだ。三回表に先制点を挙げ、その後逆転を許したが再度逆転し、八回裏に先発渡辺晋から宮沢への継投でピンチをかわし、2点差で最終回の守りを迎えた。ここまでは計算どおりの継投策で、勝利まであと一歩という所であったが、相手の驚異的な粘りと集中打を浴び、ついにその勢いを止められず、三点を奪われ逆転サヨナラで敗退。

昨年、一昨年の大会同様、先制点、追加点と順調な試合運びでベースを掴みながらも逃げ切ることができなかった。

秋の新チームは秋の東部大会を敗者復活戦で勝ち上がり、四年振りの県大会出場を果たした。終盤の粘りに磨きをかけて、夏の大会を勝ち抜いて欲しい。

平成十六年三月
葦山高校野球部OB会事務局

平成14年度OB会事業報告

(平成14年8月1日～平成15年7月31日)

1 活動状況(主な行事)

- 平成14年8月31日 平成14年度OB総会
- 平成15年3月20日 野球部年報・OB会報「龍城球鬼」第6号発行
- 平成15年3月26日 卒業生OB会人会式
- 平成15年5月10日 新入部員父母会歓迎迎会会(父母会主催)
- 平成15年7月13日 夏の県大会激励会(父母会主催)

2 会員数及び会費納入状況

(平成15年7月31日現在)

- 名簿掲載 581名
- 実質会員 515名 (うち所在不明・永眠者66名)
- 会費納入
 - 本年度分 172名 657千円
 - 過年度分 31名 119千円

収支決算報告書

収支決算書(平成14年8月1日～平成15年7月31日)

収入の部		金額	摘要	支出の部		金額	摘要
前期繰越	1,091,231			部活動援助等	410,275		バット 15本 ボール 13ダース
年会費	776,000			コーチ派遣費	0		
雑収入	80,000		百周年記念誌14冊 祝儀 長倉スポーツ	会報発行	116,025		東海印刷800部 (増ページ)
預金利息	11		静銀普通預金	卒業生入会式	39,000		図書券 13名分
				慶弔費	31,940		弔 2件
				会議費	85,045		総会8名分 監督コーチ会議1回
				通信費	131,610		別納郵便2回 往復葉書1回
				事務費	43,546		コピー、文具、 事務補助
				雑費	10,105		振込手数料1件 同窓会会報広告
				特別支出	63,000		三菱自岡崎差入れ 内、故久保氏寄附金
				次期繰越	1,016,696		1,000,000円
合計	1,947,242			合計	1,947,242		

※送金料は各費目に含む

収支予算書(平成15年8月1日～平成16年7月31日)

収入の部		15年度予算	14年度決算	支出の部		15年度予算	14年度決算
前期繰越	1,017	1,091		部活動援助等 (コーチ派遣費含む)	450	410	
年会費	845	776		会報発行	95	116	
雑収入	50	80		卒業生入会式	39	39	
預金利息	0	0		慶弔費	—	32	
				会議費	50	85	
				通信費	137	132	
				事務費	45	43	
				雑費	30	10	
				特別支出	—	63	
				予備費 (次期繰越)	1,066		1,017
合計	1,912	1,947		合計	1,912	1,947	

平成15年度野球部OB総会(平成15年9月6日)において、役員改選について審議いたしました。全会一致により、現役員が全員再任されました。(全員再任)

職名	氏名	所属
会長	豊岡 武士	高校13回
副会長	小出 俊明	高校19回
副会長	大川 明	高校20回
事務局長	宇田 嘉隆	高校22回
監事	大野 文男	高校23回
監事	足立 勝美	高校25回

役員改選について



野球部長の異動

(平成15年4月1日)

旧 野球部長 露木 浩先生
新 早川 敏先生

三年間を振り返って

主将 野田昌義

小雀新監督の元、一昨年スタートした僕らの代は、決してスタートから順調とは言えないものでした。絶対的なピッチャーの不在、試合の経験不足、そして選手の怪我など、試合での結果もなかなかついてこず、前年度のチームとの差を痛感しました。

そんな中で僕たちは、前年のチームを越えるために、そして秋の大会の敗戦から学んだ、追いつめられた時の精神面の弱さをいかに克服していくかを一人一人が考え、チームとしても、練習中の緊張感、プレイ以外でも気のゆるむ状態のないよう徹底しました。冬の走り込み、年末、年明けにかけての体作りを通し、夏前には、前年のチームにも劣らない、まとまりのあるチームができました。夏の大会は本意な成績に終わりましたが、多くの人に支えられ、三年間、高野球部として活動できた事は、何よりの財産であり、誇りです。最後になりましたが、小雀先生をはじめ多くの指導を賜った先生方、部活だけでなく、私生活でも大きな支えとなってくれた家族、全ての人たちに感謝し、後輩の今後の奮闘に期待し、OBとして、高野球を見守っていきたいと思います。

部長	早川 敏	
副部長	寺田 典生	
監督	小雀 浩一郎	
守備位置	氏名	出身中学
捕手	◎野田昌義	葦山
中堅手	石井裕希	大仁
投手	宮澤勇輝	小嵐
投手	渡辺弘毅	伊豆長岡
一塁手	岑 弘一郎	清水
二塁手	鈴木宏通	葦山
二塁手	上田桂裕	熱海
三塁手	増 汐義彦	函南
左翼手	高橋 翔	函南
左翼手	大沼紀人	三島南
右翼手	勝 呂拓生	大仁
右翼手	池田秀高	小嵐
マネジャー	鈴木英里奈	三島南

二〇〇三年を振り返って

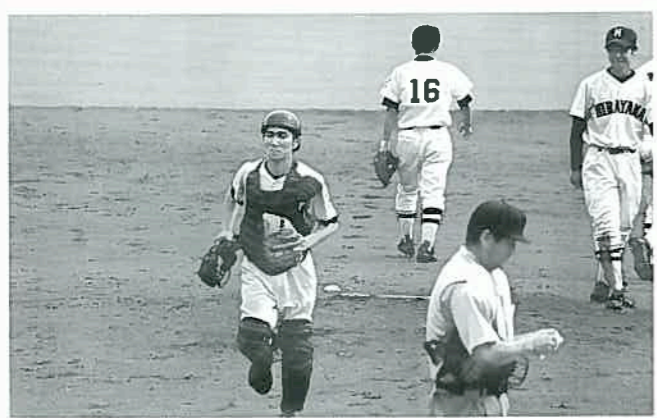
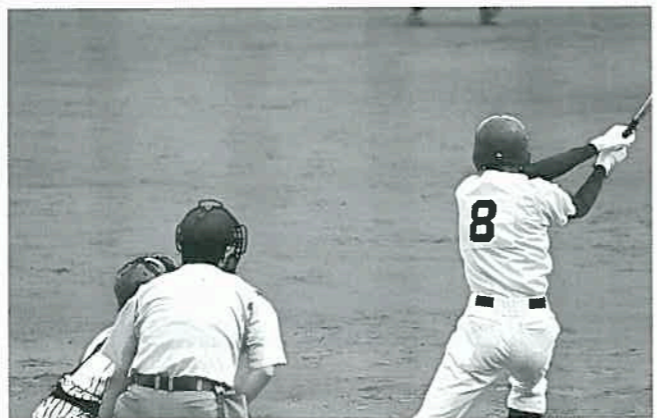
監督 小雀 浩一郎

今年度もOB会の皆様方には多大なる御協力をいただき、誠にありがとうございました。

昨夏の島田球場での悪夢をバネに、ゼロからスタートしたこの夏のチームでしたが、そのスタートは厳しいものでした。夏の経験者はずか二人、あとの選手達は練習試合の経験すら少ないという状況で、負けてばかりの秋のシーズンを過ごしました。そ

して、苦しい冬を越え、春の大会での敗戦を境に奇跡的な成長を遂げ、負けないチームへと変化していきました。春以降の練習試合の結果は、20勝10敗。秋とは全く逆の結果を残し、自信を持って臨んだ夏の大会でした。しかしながら、またもあと一歩のところまで勝利を逃し、昨年と同じ悔しさを球場に置いてきました。その後の磐田東の活躍を考えれば、チームの力がついてきたことは分かります。後輩達の自信になったことは事実です。でも「勝ちたかった」と、「勝てたゲーム」だったと思います。選手には本当に申し訳ないことをしたと思

っています。彼らのいない来年の夏に、彼らの分まで取り戻せるよう後輩達と共に努力していきたく思います。今後ともよろしく御指導の程お願い申し上げます。



戦績表		平成十五年
試合日	対戦校	備考
3/16	5-11 富士東	0-4 富士東
3/21	10-0 清水商業	5-4 静岡農業
3/22	4-6 磐田南	
3/23	5-5 磐田南	
4/3	7-9 沼津市立	春季東部大会回戦
4/19	4-7 沼津市立	1-9 富士西
4/27	13-10 伊東	6x-5 伊東
4/29	10-0 清水工業	9-6 富士東
5/3	12-5 御殿場南	2-0 御殿場南
5/4	6-2 伊東商業	17-8 伊東商業
5/10	8-5 沼津東	3-5 沼津東
5/11	6-14 浜松工業	3-11 浜松工業
5/24	8-6 島田工業	0-20 磐田西
5/25	9-2 南伊豆分校	5-9 南伊豆分校
6/7	4-0 熱海	0-9 駿台学園
6/8	6-4 清水東	
6/14	1-2 伊豆中央	5-7 焼津中央
6/15	11-5 浜松工業	15-2 浜松工業
6/21	5-3 田方農業	4-0 田方農業
6/22	14-4 南伊豆分校	
6/28	12-7 池新田	4-4 池新田
6/29	11-13 下田北	4-2 下田北
7/12	4-3 静岡北	
7/13	6-4 長泉	7-4 長泉
7/21	4-5 磐田東	第85回選手権静岡大会回戦

山 菲

燃えろ 龍城健児!!

OBの小雀監督、2年目のシーズンを迎えた。春先は守備が乱れようなるかと思われ...

- 部長 早川 敏
副部長 寺田 典生
監督 小雀浩一郎
(投) 渡邊 弘毅 3
(捕) 野田 昌義 3

ネット裏より一言
努力できる子が才能ある。これは、今年の野球の最高峰...

磐田東 最終回に5連打

○磐田東が驚異の粘りナインに言った。監督の「死かんだ打撃木を...

Scoreboard for the game between Iwata Higashi and their opponent, showing runs, hits, errors, and player statistics.



Scoreboard for the game between Iwata Higashi and Umezu, showing runs, hits, errors, and player statistics.

現役チーム紹介

「更なる飛躍を目指して」

部長 早川 敏

昨年夏の大会は、磐田東に九回裏四対二からの逆転負けで終わった。新チームに変わり、秋の大会東部初戦、伊豆中央にも九回裏から悔しい逆転負け...

また、この大会を通して、選手は互いに自信と信頼を持って試合に臨めるようになり、冬のトレーニングも充実したものとなっている。小雀監督は、就任三年目を迎え、ようやく自身の目指す野球が葦高野球部に浸透してきた観もある。

現役チーム 戦績表

Table of game results for the current season, including dates, opponents, and scores.

Table of player statistics, including position, name, and school background.

平成16年度 野球部試合予定表

Table of scheduled games for the next season, including dates, opponents, and venues.

OB会情報

【号外】2003/9/22(木) 韮山高校同窓会会報委員会発行 <http://www.nirako-dosokai.com/>

“忍” 韮山高校同窓会通信より

【龍城のWA!】

野球部OB会の活動について

野球部OB会では、毎年、定期総会を夏に開催し、また、野球部年報・OB会報「龍城球児」を春に発行して、野球部の活動やOB会活動をPRするとともにOB相互の交流と親睦を図っています。

また、OBから毎年納められる会費の一部を、コーチの派遣や用具の購入等、現役野球部の活動支援に充て、物心両面からのサポートに努めています。

昨年野球部監督に就任された小雀先生は、母校野球部のOB（高校42回卒）でもあり、今年の秋季東部大会では、苦しい戦いの中で勝ち進み、4年振りの県大会進出を果たしました。

さて、現役選手の活躍ばかりでなく、OBの活躍についても触れたいと思います。

今年、社会人野球の檜舞台である都市対抗野球大会に、野球部OB関係のチームが2チーム出場し、いずれも上位進出を果たしました。

<http://www.mainichi.co.jp/sports/03kurojishi/tournament/index.html>

志太勤会長（高校5回卒）が率いるシダックスは、野村克也監督を招聘してチームの強化を図り、優勝候補として注目を集めました。決勝戦では惜しくも敗れましたが、見事、準優勝に輝きました。志太会長は、中伊豆町に「志太スタジアム」（都市対抗野球の舞台である東京ドームと同じ規格の人工芝グラウンド）を整備するとともに、ここを主会場として、全国中学生Kボール野球選手権大会を主催するなど、少年野球の発展にも貢献されています。

<http://www.shidax.co.jp/baseball/index.php>

堀井哲也監督（高校32回卒）率いる三菱自動車岡崎は、平成13年大会の準優勝チーム。

今回もベスト4に進出しました。準決勝を勝ち上がってれば、シダックスとの決勝戦が実現するところでした。堀井監督は、「来年こそは優勝を目指して再び東京ドームに戻ってきます。」と強い決意を表すとともに、「韮高野球部の甲子園出場」への夢と期待を込めて、「母校の後輩たちへの技術指導という形で応援していきたい。」とのメッセージをいただきました。

<http://www.mitsubishi-okazaki.jp/intro/index.html>

両チームは、都市対抗野球大会開幕直前の8月5日、志太スタジアムにおいて対戦し、この日、Kボール野球選手権大会の開会式に集まった全国の野球少年たちの前で模範となる熱戦を演じてくれました。

このようなOBの活躍が現役選手への刺激となり、龍城山下で培った気力、体力、知力を大学や社会において大いに発揮し、活躍してほしいと願っています。

OB会としても、今後引き続き、母校野球部に対し、地域の人々とともに、大きな声援を送っていきたくと考えています。

記：韮山高校野球部OB会事務局 小桜充久

—OB会費納入に係る新口座開設のお知らせ—

昨年実施した会費納入に関するアンケートの結果、特に要望の多かった郵便振替口座を次のとおり開設しました。OB会費納入の際、便利で経済的な郵便振替もご利用下さい。

口座番号 00820-7-129870

口座名称 韮高野球部OB会

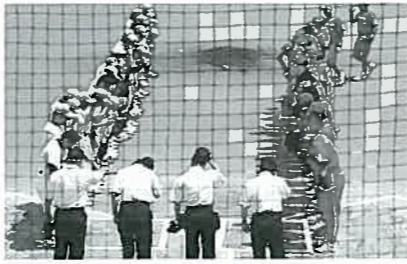
OB会事務局から



開会挨拶 シダックス志太勤会長



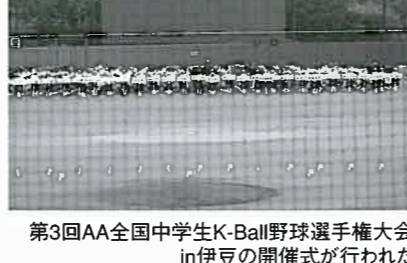
シダックス 野村監督(右端)



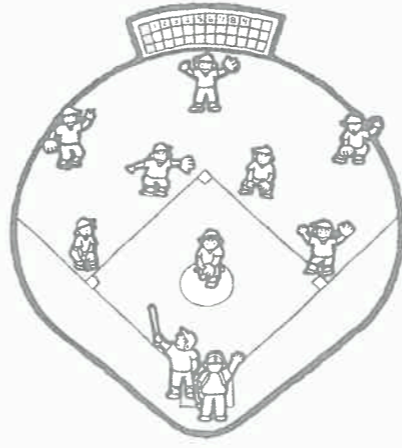
H15.8.5 シダックス対三菱自動車岡崎 於:志太スタジアム



三菱自動車岡崎 堀井哲也監督



第3回AA全国中学生K-Ball野球選手権大会 in伊豆の開会式が行われた



常葉橘、韮山に快勝



羽切が14奪三振

静商はコールド勝ち

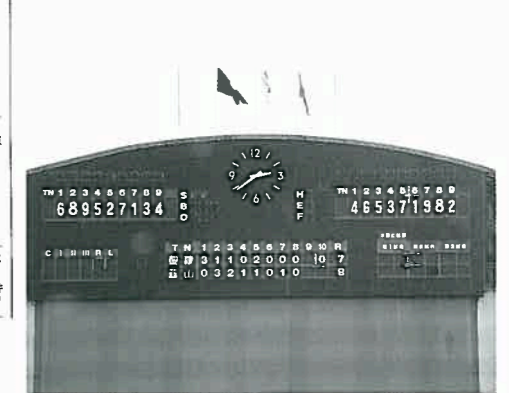
【静岡新聞】常葉橘高校野球部は、29日、韮山高校と対戦し、1対0でコールド勝ちした。投手の羽切が14奪三振を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。

常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。

静岡新聞 平成15年9月29日



秋季高校野球県大会



秋季高校野球県大会の結果は、常葉橘が優勝した。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。

浜名サヨナラ勝ち 韮山も競り合い制す

【静岡新聞】常葉橘高校野球部は、29日、浜名高校と対戦し、サヨナラ勝ちした。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。常葉橘は、この試合で、今季初の勝利を挙げた。

静岡新聞 平成15年9月28日